



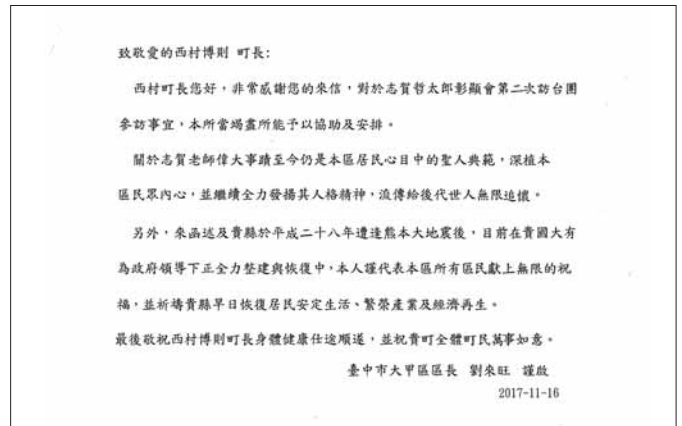
町に関する話題など広報係が取材したできごとをご紹介します。

積み重なる親愛の想い

台湾・大甲区長から親書の返信

11月に、西村町長からの親書を手に台湾に渡った志賀哲太郎顕彰会の皆さんが、大甲区長からの返信の親書を預かり、12月1日に西村町長へと手渡しました。

親書には、「志賀先生が遺された偉大な功績は、今日の大甲区の住民にも“聖人”の足跡として深く心に留められており、住民の人格や精神の発達に大きな影響を与えております。～中略～ 一日も早い住民の皆さまの生活の安定と、産業の繁栄、経済の再生がなされることをお祈りしております」と深い親愛の心が記されています。



大甲区長から西村町長に届いた親書の原文



農林水産大臣からの感謝状を掲げる森崎さん

次代を読み解く地道な努力

農林水産大臣から感謝状が贈られました

農林水産省が実施する農林水産統計調査に永年わたって協力したとして、森崎俊行さん(中尾)が農林水産大臣から表彰を受けました。

農林水産統計調査は、国の農業政策立案・遂行のための基礎資料や国民所得統計作成の際の資料として利用されるもので、森崎さんは25年もの間協力してきました。

「私も農家ですから、少しでも農家全体のためになればという思いでやってきました」と森崎さんは謙虚に話しました。

真冬の寒さにともる温かい光

檜島熊野坐神社で千灯明

島田の檜島熊野坐神社で12月15日、県内でも珍しい「千灯明(祭)」が開催されました。

この神事は、110本のろうそくを境内にともして神様をお迎えし、五穀豊穰や家内安全の祈願と感謝をすることで、県内でも珍しく、現在では琴平神社と熊野坐神社でしか行われていません。

森田悦雄さん(檜島)は、「集落のみんながバラバラに住んでいるので、こういう機会に集ってもらい、ともに未来に向かい頑張っていきたいです」と話しました。



温かく幻想的な光を楽しむ参加者たち

Best Smile
今月のベスト笑顔

